

第 3701 図

ゆり科



第 3702 図

ゆり科



第 3703 図

ゆり科



おおなるこゆり

一名やまなるこゆり

Polygonatum macranthum Koizumi
(= *P. silvicolum* Makino)

所々の山地に産する多年生草本で、根茎は太く横に匍い、節間短くやや連珠状になる。茎は高さ20-130cmに達し、円く少し粉白、上部は弓状に曲る。葉は長楕円形乃至広披針形で先は尖り、長さ6-20cm巾1.5-7cm、両面平滑である。5-7月、葉腋から花茎を垂下し、1-3花をつける。花冠は漏斗状鐘形で長さ2.5-3.5cm、淡緑色をおび、先端は6裂する。雄蕊は6本、花糸は花筒の中部につき、長さ7-10mm、基は肥厚し、微細な疣状突起があり、葯は長さ約5mm。漿果は球形で黒熟する。ナルコユリよりは往々大形になり、葉は通常広く平滑、花も大形で花糸の形が違ふ。

ひめいずい

Polygonatum humile Fisch.

主に本州中部以北の山地又は海岸の草地に生じ、又九州、シベリヤに産する多年生小草本である。根茎は長く地下を匍い、円柱形白色で径2-4mm。茎は直立し、高さ8-30cm、稜角がある。葉は長楕円形又は楕円形で先は鈍頭又は円頭、長さ2-7cm巾6-30mm、下面は淡緑色で通常脈上に乳頭状の毛がある。5-6月、葉腋から細梗を垂下し、長鐘形の1花をつける。花は帯緑白色で長さ1.5cm内外、先端は6裂し、裂片は卵形、緑色で先に白短毛がある。雄蕊は6本、花筒の中部につき、花糸は細そく、微細な小突起がある。花柱は単一。漿果は球形で黒熟する。

わにぐちそら

Polygonatum involucreatum Maxim.

山地に生ずる多年生草本、根茎は円柱状白色で長く地下を横走している。地上茎はアマドコロに似て細そくほぼ円い。葉は長楕円形で短く尖り鈍端、全く平滑である。5-6月、葉腋から長さ1cm許の柄を垂下し、2枚の苞の間に通常2花をつける。苞は卵形で先は尖り、長さ1.8-3cm、緑色葉状で平滑、小花梗は短く5mm以下。花冠は長さ2-2.5cm、帯黄緑白色、筒状で先は浅く6裂し、裂片は広卵形である。雄蕊は6本、花筒の上部につき、花糸は葯とほぼ同長でざらついている。漿果は球形で黒熟する。和名罎口草は花をはさんだ2苞の様子によつたものであろう。

ひめたけしまらん

Streptopus streptopoides Frye et
Rigg. (= *S. ajanensis* Tiling)

本州中部以北、東シベリヤ、北米西部の主高山の針葉樹林下に生ずる多年生草本である。地下茎は長く横走し、節間は長く、節から根を簇生する。茎は単一時に2又し、高さ10-25cm、下部は鞘葉に包まれる。葉は無柄で互生し左右に開き、卵形又は長卵形で先は鋭く尖り基は円く、長さ2.5-6cm巾1-3cm無毛で縁はざらつき、質は薄い。6-7月、葉のつけ根から細梗を垂れ、1花をつける。花は下へ向って開き径6-8mm、淡黄緑色で下半は紫褐色をおび、花被片は6枚、披針形で外へ反りかえる。雄蕊は6本、花糸はごく短く、葯は黄色。柱頭は3又するが極めて短い。果はほぼ球状で紅熟する。タケシマランより小形で茎は多くは単一、葉は短く広い。

いぬさふらん

Colchicum autumnale L.

欧州及び北アフリカの湿った野原に群生する多年生草本。種子からアルカロイドの一種コルヒチンを探るため或は観賞のために時に栽培される。地下に径4-8cm許の卵形又は卵形の複合した形の重襲鱗茎あり、外皮は淡褐色、内部は白い。春、広線形鋭頭長さ15-20cm巾3-5cmの葉を数個直立し、下部は狭つて茎を抱いて互に重なり合ふ。9-10月頃、葉に先立って長い花筒を地上に引き出して数花を開く。子房は鱗茎内に残り、花筒は帯黄白色、円柱状で長さ8-15cm、巾3mm許、花被片は6個、淡紅紫色で、倒披針状、長楕円形、薄質で半開、雄蕊6個、雌蕊1個あり、葯は黄色、花柱は白色、先端は3岐する。花後、花梗は伸びて地上に出で長さ20cm、楕円形長さ3-4cm許の蒴を結ぶ、翌夏成熟して3縦裂し、甘い粘液に包まれた黒色球状の種子を出す。

はないら

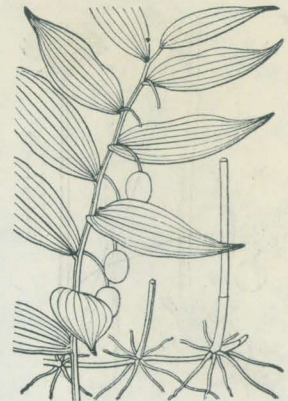
Brodiaea uniflora Engl.

(= *Ipheion uniflorum* Rafin.)

アルゼンチン原産の球根植物で観賞用として栽植される。鱗茎は卵形で径1-2cm。葉は数枚ほぼ向いあつて叢生し、線形で扁平、中肋は下面へ凸出し、径4-8mm、少し粉白をおびる。3-4月、葉間から高さ10-20cmの花茎を出し1花をつけ、上部に一對の苞があり、苞は膜質で、長さ2cm余下半は癒合して筒状になる。花は上へ向いて開き径3cm内外、花筒は長さ1cm余で暗紫色の6脈がある。花被片は6枚、白質で僅に紫色をおび、楕円形で先はやや尖り、著しい中肋がある。花筒内に2段に並んだ6雄蕊と1雌蕊がある。和名花韭は花が美しく、全草傷けるとニラの様な臭があるので名付けられた。

第 3704 図

ゆり科



第 3705 図

ゆり科



第 3706 図

ゆり科

